

取扱説明書

DAYTONA®

*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

63983/64017①/②

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

ハイカムシャフト TYPE R (ツインカムヘッド装着エンジン用)	適応車種	商品 NO.
	モンキー、ゴリラ ツインカムヘッド装 着車両	63983/64017

この度はデイトナ「ハイカムシャフト」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- 旧DOHCヘッド用カムシャフトを更にハイリフト化し、高回転域の出力特性を向上させています。

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ (mm)	数	No.	パーツ名	サイズ (mm)	数
①	カムシャフト単体		1	③	カムギヤ	組込済み	1
②	ベアリング	組込済み	2	④	タコメーターウオームギヤ	IN側のみ組込済み	1

〈注意事項〉

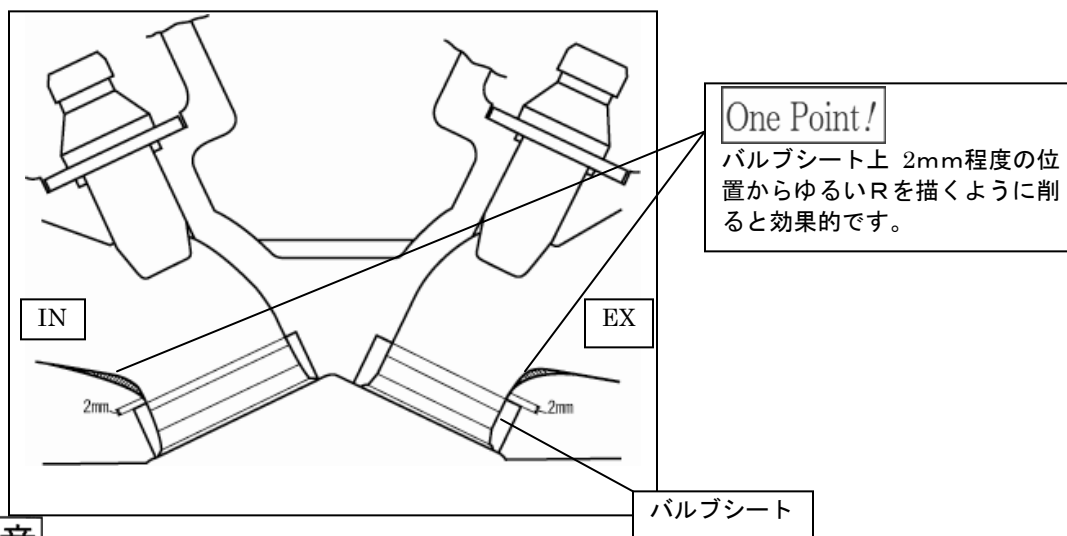
- ・ 作業に入る前に、必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- ・ この商品は、記載されている適合車種以外の車輛には使用しないで下さい。
- ・ 取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・ 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。
- ・ この商品を装着するにはエンジンの脱着と分解組み立て等必要なため、別途・ホンダ純正マニュアルをご参照頂くか、専門技術を有したショップでの作業をお勧めします。
- ・ 作業を行うときは、必ず冷間時に行ってください。【火傷を起こす原因となります。】
- ・ エンジンを始動し、確認する際は、必ず換気の良い場所で行ってください。【一酸化炭素中毒になる可能性があります。】
- ・ 当商品の装着時、点検・整備を行った際に車体部品に欠損・損傷が合った場合はその部品の再利用を避け、新しい部品に交換してください。【重大な事故を起こす可能性があります。】
- ・ 一般公道では、道路交通法に則した法定速度に準じて運行を行ってください。

【ハイカムシャフト装着の前に】

- 適合ヘッド
 - ・ 品番 45935 ツインカムヘッド 110cc
 - ・ 品番 38398 ツインカムヘッド 119cc
- ポート形状に関して
 - ・ 装着前にポート加工を行い、ポート形状を変更して下さい。ポート加工を行わなくても、性能は向上しますが、大きな、性能の変化を体感できません。
- MAX 回転数: 12500rpm
 - ・ 高回転域の特性向上により、14,000～15,000rpmまで回りますが、高回転での連続使用は、エンジンへの負担も大きく、サーgingやバルブジャンプ等の発生が起こりやすいため、常にエンジン回転数を把握して走行してください。
- オイルクーラーは必ず装着し、必ず油温の管理を行ってください。又オイルポンプも必ず強化タイプと交換しオイルポンプの取り説に従ってオリフィスの穴加工を行ってください。
- この商品を装着した事に依る二次的トラブル(クランクケースの破損、焼きつき、ミッションギアの破損等)は一切保証の対象外とさせていただきます。又商品に関しては、当社製造上等の不良が認められた場合に限り、商品保証の対象とさせていただきます。予めご了承下さい。

【ポート加工イラスト】

下図を参考に斜線部を削ります。



⚠ 注意

- ☆ ポート加工は内燃機加工業者等の専門業者に依頼してください。
- ☆ バルブシート、バルブガイドは削らないで下さい。（エンジントラブルが発生する可能性があります。）

【取付手順】

※別紙メンテナンスマニュアルを参照して作業を行なって下さい。（専門知識と設備のあるショップで行なって下さい。）

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805

*この用紙は再生紙を使用しております。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。

*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

①/⑤

DOHCヘッド

適応車種

モンキー/ゴリラ

商品 NO.

この度はデイトナ「4VALVE TWINCAM ヘッド」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの補足説明書をよくお読み下さい。なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店に御相談下さい。

<ヘッド組み付け方法>

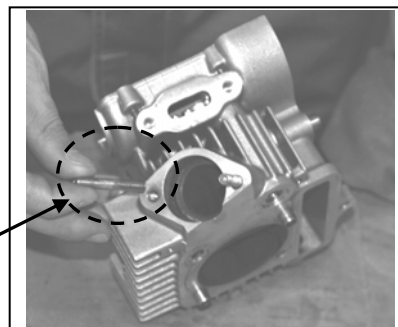
1. 〔EXスタッドボルト M6X40 を 2 本を取り付け〕

- ① DOHCヘッドCOMPにEXスタッドボルト M6X40 を 2 本を突き当てるまで締め込みます。

One Point!

※ 必ず、ねじ緩み止め剤（高強度）を使用します。

ねじ緩み止め剤（高強度）を塗ります。



2. 〔バルブステムシール 4 個の組み付け〕

- ① ステムシールに 4 ST オイルを塗布してから組み付けて下さい。
② バルブガイド部分にバルブステムシール 4 個を組み付けします。

One Point!

※ オーバーホールの際には新品交換することをお奨めします。

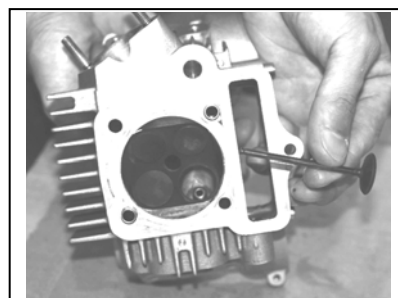


3. 〔INバルブとEXバルブ各 2 本の組み付け〕

- ① バルブガイド部分に INバルブと EXバルブを挿入します。

One Point!

※ バルブ径は IN：mm、EX：mmです。

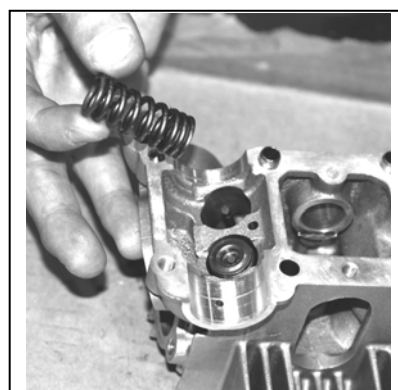
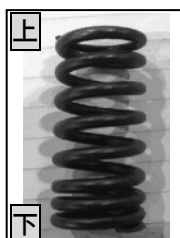


4. 〔バルブスプリング 4 本の組み付け〕

- ① DOHCヘッドCOMPにバルブスプリング 4 本を組み付けます。

⚠ 注意

※スプリングの上下方向に注意してください。

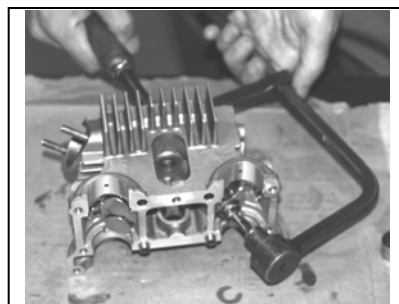
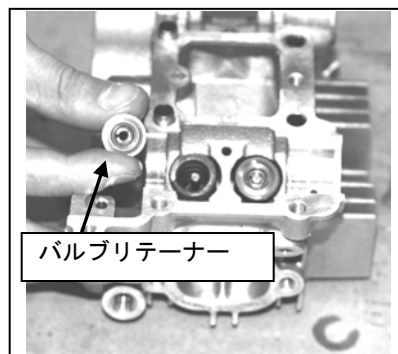


5. 〔バルブリテナー4個の組み付け〕

- ① バルブスプリングの上にバルブリテナー4個をのせます。
- ② バルブリテナーの上にバルブコッタ2個ずつ組み付けします。
- ③ バルブスプリングコンプレッサーを使用し組み付けします。

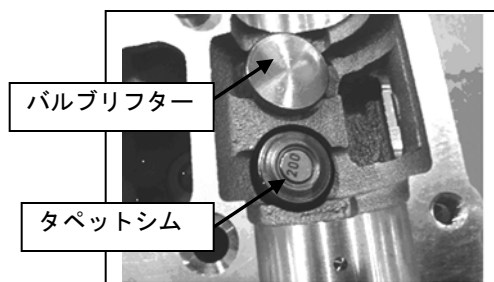
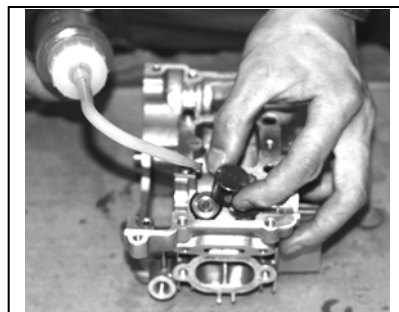
One Point!

※バルブコッタの上に4STオイルを塗布してください。



6. 〔バルブリフター4個の取り付け〕

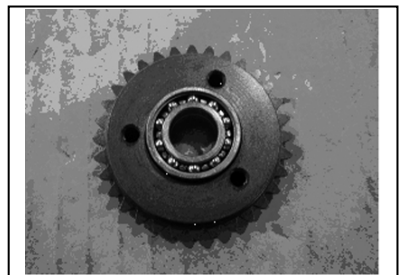
- ① バルブリテナーの上にタペットシムを4個載せます。
- ② バルブリフターの内側、外周に4stオイルを塗布します。
- ③ バルブリフターを4個かぶせます。



7. 〔ギアCOMP、カムアイドル1個にベアリング(6901)2個の軽圧入〕

One Point!

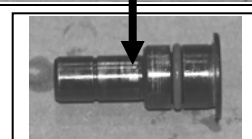
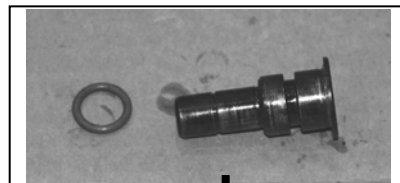
※ ベアリングにガタがある場合は新品に交換してください。



8. 〔シャフト、カムギアアイドル 1 本に Oリングセットの中のシリコンの Oリング P12 をはめます。〕

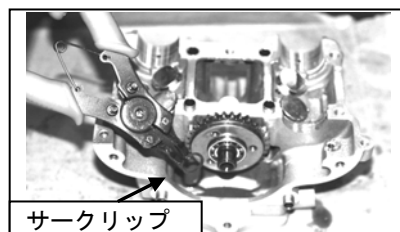
One Point!

※ Oリングに傷や損傷がある場合は新品に交換してください。



9. 〔シャフト、カムギアアイドルの組み付け〕

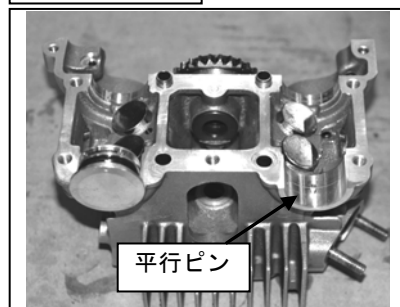
- ① DOHCヘッドCOMPにシャフト、カムギアアイドルを差込みます。
- ② ギアCOMP、カムアイドルをベアリング側を表になるように組み付けます。
- ③ サークリップSTW-12で固定します。



サークリップ

10. 〔Rシリンダーヘッドカバーの取付〕

- ① DOHCヘッドCOMPに平行ピンΦ3×8mmを2本差込みます。
- ② RシリンダーヘッドカバーにOリングセットの中のOリングをかぶせます。
- ③ Rシリンダーヘッドカバーを並行ピンに差し込み載せます。



平行ピン

⚠注意

※ 太い方のOリングを使用します。間違えないように注意してください。

「カムシャフト周辺の組み付け」

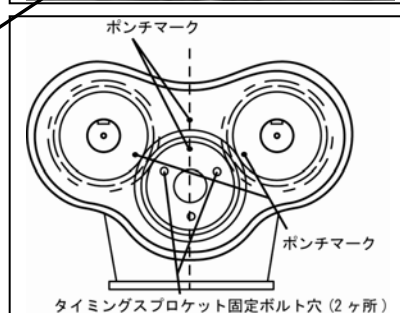
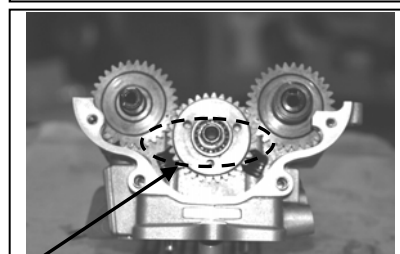
11. 〔カムシャフトのセット〕

- ① DOHCヘッドCOMPにINカムシャフトとEXカムシャフトをセットします。

⚠注意

※バルブタイミングを合わせる工程なのでカムギアとギアCOMPの位置きめ確実にこなして下さい。

カムギアのポンチマークとギアCOMPのボルト位置を一致させます。



タイミingsプロケット固定ボルト穴 (2ヶ所)

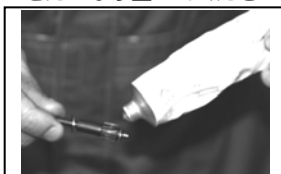
12. 〔タペット調整を行ないます。〕

- ① ヘッドカバーを仮組みし、六角穴付きボルトM6×30を1本、六角穴付きボルトM6×25を4本で(締め付けトルク 10N・m) 組み付けます。
- ② シックネスゲージを使用し、タペット調整を行います。
- ③ 基準値は 0.125 ± 0.3 です。タペットクリアランスがきつい場合はタペットシムを薄いものに、逆にゆるい場合はタペットシムを厚いものに変更します。(0.1が入り、0.15が入らないように調整)
- ④ 調整が終了したら、ヘッドカバーを外してください。



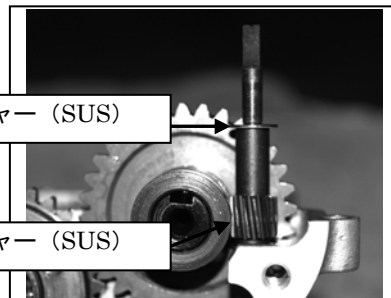
13. 〔タコメーターギアの組み付け〕

- ① 下側に平ワッシャーM4、上側に平ワッシャーM5をセットし、タコメーターギアを組み付けます。
- ② タコメーターギアにはグリスをたっぷり塗ってください。



M5 平ワッシャー (SUS)

M4 平ワッシャー (SUS)



14. 〔ヘッドとカバーの組み付け〕

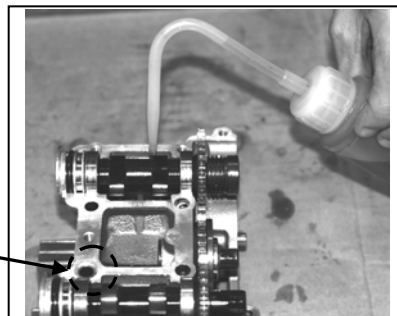
- ① ヘッドとカバーの合わせ面を脱脂します。
- ② ヘッド側にラバーガスケットを組み付けます。
- ③ カムシャフト、ギア、ベアリングに4STオイルを塗布します。
- ④ 液状ガスケット(品番 40307 モトシール 2)を塗布します。
- ⑤ ノックピン 12mmを2本入れる。
- ⑥ 六角穴付きボルトM6×25 (4本)、六角穴付きボルトM6×30 (1本)、六角穴付きボルトM5×25で組み付けます。

M6ボルト締め付けトルク: 5N・mで仮締め

⇒ 10N・m本締め

M5ボルト締め付けトルク: 5N・mで本締め

ラバーガスケット
を装着します。

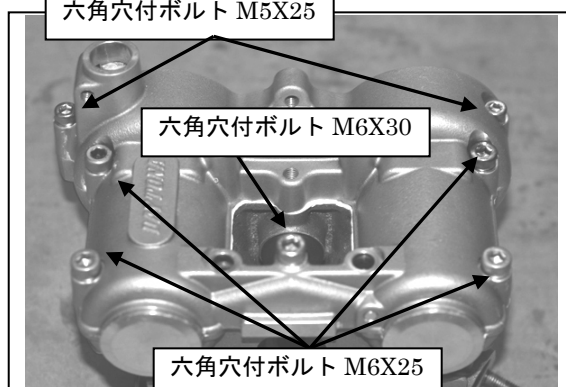


- ⑦ オイルシールが痛んでいる場合には交換します。装着時はリップにグリスを塗り、圧入します。

六角穴付ボルト M5X25

六角穴付ボルト M6X30

六角穴付ボルト M6X25



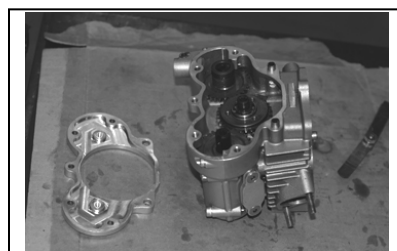
15. 〔タペットアジャストホールカバー2個の装着〕

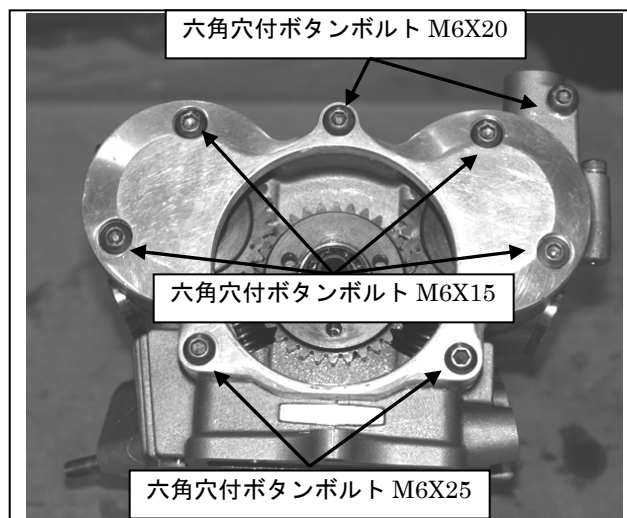
- ① OリングセットのOリングをタペットアジャストホールカバー2個に組み付ける。
- ② 六角穴付き皿ねじM6×15 (2本づつ)でヘッドのIN/EX側に組み付けます。



16. 〔Lシリンダーヘッドサイドカバーの組み付け〕

- ① ヘッドとサイドカバーの合わせ面を脱脂します。
- ② ノックピン長さ 12mmを挿入します。
- ③ 合わせ面に液状ガスケット(品番 40307 モトシール 2)を塗布します。
- ④ 六角穴付きボタンボルトM6×15 (4本)、M6×25 (2本)、M6×20 (本)でサイドカバーを固定します。
- ⑤ 六角穴付きボタンボルトM6×20 (1本)をタコメーターギア部に取り付けます。





17. 〔はみ出た、液状ガスケットや汚れを拭き取り終了です。〕

〈サービスデータ〉

		標準値	使用限度
バルブクリアランス	IN/EX	0.125±0.03	
バルブリフター	ボア内径	20.010～20.026	20.035
	外形	19.978～19.993	19.97
バルブガイド	内径 (IN)	3.5～3.512	3.532
	外径 (EX)	3.5～3.512	3.552
バルブ	ステム外径 (IN)	3.475～3.490	3.47
	ステム外径 (EX)	3.455～3.470	3.445
	バルブステムとガイドのすきま (IN)	0.010～0.037	0.062
	バルブステムとガイドのすきま (EX)	0.030～0.057	0.107
	バルブシートあたり幅	0.8～1.0	1.5
バルブタイミング	CAM TOP (IN)	105° (ATDC)	
	CAM TOP (EX)	105° (BTDC)	
シリンダーヘッド歪み			0.05
シリンダー	当社ニカジルメッキシリンダー54mm内径	54.03～54.045	54.07
ピストン	ピストン外径	54.015～54.00	53.97
クランク	当社ロングストローククランク52mm振れ幅	±0.03	
エンジンオイル	10W-40～60、15W-50		
キャブレター	当社PE26、PE28		
点火系	当社アウターローターKIT		
点火プラグ	CR8EH9		
オイルポンプ	当社強化オイルポンプ		
オイルクーラー	当社7段コア (61840) ロアーブラケット要加工		
クラッチ	当社2次側クラッチKIT (32186/41999)		
Fフロントフォーク	当社Φ31フロントフォークが推奨		
タイヤサイズ	8/10インチのみ		
マフラー	100cc超の排気量に対応するモンキー用マフラー		
タコメーター	当社デジタル/電気式/機械式1:7が適合		

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。

06/12/05 (B5)